

平成30年度 学校法人帝京大学収支決算

資金収支計算書の年度別推移

(単位:百万円)

学校法人会計とは

国または地方公共団体から補助金の交付を受ける学校法人は、「学校法人会計基準」に従って会計処理を行い、計算書類を作成しなければなりません。

学校法人会計基準に基づき作成される計算書類には、「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」があります。

資金収支計算書とは

当該会計年度に行ったすべての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし、支払資金の顛末を表すものです。

事業活動収支計算書とは

当該会計年度の事業活動収入および事業活動支出の内容および均衡の状態を明らかにし、経営状態を表すものです。

貸借対照表とは

会計年度末における学校法人の財政状態(財産の状態)を表示するもので、資産、負債、基本金および繰越収支差額に属する項目を金額で表示します。

収入の部			
科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学生生徒等納付金収入	34,504	34,628	34,663
手数料収入	1,333	1,492	1,595
寄付金収入	782	854	1,914
補助金収入	4,877	4,407	4,885
資産売却収入	54,233	36,536	28,998
付随事業・収益事業収入	49,042	52,891	54,743
受取利息・配当金収入	3,341	5,268	4,608
雑収入	1,480	2,187	1,757
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	6,122	6,218	5,881
その他の収入	40,682	30,906	27,062
資金収入調整勘定	△ 15,414	△ 15,553	△ 15,720
前年度繰越支払資金	31,360	37,845	35,942
収入の部合計	212,342	197,679	186,327

期中の有価証券などの売却収入であり、購入は資金運用支出に計上しています。

事業収入の大半は医療収入です。

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金等です。

未収入金や前年度前受金を差し引くことによって、資金の収入額を調整するものです。

支出の部			
科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人件費支出	37,917	39,661	40,654
教育研究経費支出	35,182	38,338	38,046
管理経費支出	5,670	6,161	5,849
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	5	0	5
施設関係支出	13,248	17,264	4,929
設備関係支出	3,792	3,808	2,956
資産運用支出	67,374	47,232	42,199
その他の支出	20,809	23,253	27,740
資金支出調整勘定	△ 9,499	△ 13,980	△ 7,417
翌年度繰越支払資金	37,845	35,942	31,365
支出の部合計	212,342	197,679	186,327

施設関係支出は土地、建物、構築物等を取得するための支出です。設備関係支出は教育研究機器備品、管理用機器備品、図書等を取得するための支出です。本学は、教育・研究環境の一層の充実に向けて、毎年多額の設備投資を行っています。

未払金や前年度前払金支出を差し引くことによって、資金の支出額を調整するものです。

資金収支の顛末としての翌年度繰越支払資金は約314億円となりました。